

御開帳大縁日の「わかほデー」では太神楽や軽トラ市、ホットちゃんなどが若穂をアピール



トイゴ会場では田中の太神楽

◆今年も善光寺御開帳(5月31日まで)。これにあわせて、「ながのの縁」をキャッチフレーズに「日本一の門前町大縁日」が中央通り一帯で展開されています。◆4月12日(日)は「わかほデー」。自治協は実行委員会を立ちあげて、トイゴ会場では古屋と田中の太神楽とベルフレンズのハンドベル演奏、セントラルスクエア会場では若穂軽トラック市の会や湯～ぱれあ直売所、川田宿を考える会、若穂友好会、フィレンツェなどによる販売と、「わかほ塾」による写真パネルの展示で若穂をアピール。◆ご協力いただいた皆さまに感謝申し上げます。



古屋の太神楽



ベルフレンズの演奏



ホットちゃんは人気者！

12日は県議選の投票日。心配された人出ですが、幸い天候にも恵まれて市内外から大勢の皆さんが会場を訪れました。若穂はスタッフ全員が「若穂区長会」の名入れハッピーを着用。「わかほ塾」のマスコットキャラ「ホットちゃん」も会場入り口で一日中誘客に奮闘。親子連れなどに大人気でした。(裏面にも写真)

若穂支所で人事異動 転出の皆さん、新しい職場で頑張って！ 転入の皆さん、よろしく！！

【転出】

大久保好弘地域振興部 主幹(若穂地区担当)	市街地整備課(課長)へ
小田切一秀係長	農業土木課(係長)へ
宮田順子主査	介護保険課(主査)へ
田中善広主査	国民健康保険課(主査)へ

【転入】

近藤昌一支所長補佐	古牧支所から
藤田彰土木調整官(再任用)	建設部長から

27年4月1日付。田中主査は1月1日付。

自治協の中心を担う区長会の新会長には川田の松澤壽さん 4月16日の区長会総会で選出

退任された坂口義行さん(前保科区長会長)に代わり、若穂の区長会長に川田区長会長の松澤さんが選出されました。副会長は綿内剛美さん(綿内区長会長)と、中村謙一さん(保科区長会長)。坂口さんをはじめ、退任された各代表区長、自治区長の皆さん、若穂の住民自治にご尽力いただきありがとうございました。



黄色信号点滅 ★☆☆ 若穂の投票率 今回の県議選も市全体を下回る (単位%)

投票所	投票率 (男)	投票率 (女)	投票率 (全体)	長野市全体 の投票率	長野市全体 との比較	26年12月衆 院選の投票率
綿内小体育館	40.13	39.69	39.90	44.14	- 4.24	49.94
川田小体育館	43.78	42.34	43.04		- 1.10	51.01
保科小体育館	40.26	37.13	38.65		- 5.49	43.66
山新田林業センター	59.06	41.94	49.65		+ 5.51	48.55

「屋代線廃止」→「代替バス運行」から4年目・・・ 現状は？ 市が初めて現状を報告

厳しい収支 存続は地域の「生きる途」

長野電鉄屋代線廃止にともなって新たに若穂を走ったバス路線は3本。その内「綿内村山線」は利用が少なく1年で廃止され、現在は「屋代須坂線」と「綿内屋島線」の2本。気になるのはその現状です。このほど、市(交通対策課)から初めて運行状況が報告されました。こちらも黄色信号点滅です。

【乗客数の推移】 ● 「屋代須坂線」は減少し「綿内屋島線」は増加 (単位:人)

年度	屋代須坂線	綿内屋島線	綿内村山線	対象期間
24	(277, 886)	(32, 194)	(1, 772)	24・4～24・9 (データ×2で推定)
25	257, 221	38, 769	1, 645	24・10～25・9
26	243, 374	41, 673	廃止	25・10～26・9

【運行経費の推移】 ● 全路線の「赤字」は6千万円余り・・・ (単位:円)

年度	経常経費	経常収益	県・国補助金	経常損失(沿線3市負担)
24	(157, 297, 018)	(62, 040, 098)	(24, 455, 000)	(70, 801, 920)
25	142, 181, 029	63, 086, 833	22, 161, 500	56, 932, 696
26	145, 115, 255	58, 708, 666	25, 639, 000	60, 767, 589

存続のための利用促進を続けながら、同時に、先を見据えた早目の対応が必要となっています。

「わかほ塾」から・・・ 御開帳と精進料理は「満員御礼！」

昨年11月の『路線バスで紅葉の保科郷へ』は外から若穂にお客さまを呼び込む企画でしたが、5月15日(金)に予定する『路線バスで行く善光寺御開帳と宿坊・精進料理』は、若穂から出かける企画。保科温泉線対策PJとタッグを組みました。大変好評をいただき、可能な限り募集枠を増やして受け付けました。当日は「保科温泉線」と「綿内屋島線」の二つの路線バスに40数名が乗車します。「なかなかバスに乗る機会がない」という方にはこんなイベントを通じてご協力をいただくのもいいですね。(写真は11・18イベント)

